

1. 木質バイオマス関連情報

■(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会(JWBA)(東京)、7月5日に東京で開催された「地方創生バイオマスサミット」のイベントレポートを同協会サイトで公表。サミットは地方創生バイオマスサミット実行委員会が主催で、JWBAは共催団体の一つ。当日は約500名が参加。午前中に増田寛也氏の基調講演と尾崎高知県知事等によるパネルディスカッションが行われた。午後には市町村長および企業による11件の事例発表が行われ、最後は参加者一同による「宣言」が採択された。宣言は下記サイトより閲覧可【(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会：2018/07/09】

<https://www.jwba.or.jp/2018/07/09/%E9%96%8B%E5%82%AC%E5%A0%B1%E5%91%8A-%E5%9C%B0%E6%96%B9%E5%89%B5%E7%94%9F%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E3%82%B5%E3%83%9F%E3%83%83%E3%83%88-%E3%81%8C%E9%96%8B%E5%82%AC%E3%81%95%E3%82%8C%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F/>

■いばらきコープ(茨城)、とちぎコープ(栃木)、コープぐんま(群馬)の3生協、電気小売事業参入へ。比率が異なる2つのメニューを用意。「FIT 電気メニュー」は、FITを利用した再生エネ電気の比率が約80%で、各生協が取次となり、提携小売電気事業者である(株)地球クラブ(東京)が提供する。「ベーシック電気メニュー」は、提携小売電気事業者であるエネサーブ(株)(滋賀)から調達したFIT電気比率35%の電力を各生協が供給する。FIT電気は、コープデリグループの物流センターや宅配センターに設置された太陽光発電施設、店舗の生ごみや森林の間伐材を活用したバイオマス発電等が主な電源。9月からコープ組合員向けに再生可能エネルギーによる発電比率の高い電気を供給する電気小売事業「コープデリでんき」として電力供給を開始【日経XTECH：2018/07/10】

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/071011287/>

■NEDOと東レ(株)(東京)、三井製糖(株)(東京)、三井物産(株)(東京)は、タイで「バガス」と呼ばれるサトウキビの搾

りかすからバイオエタノール原料となるセルロース糖や、ポリフェノール、オリゴ糖といった高付加価値品を併産する世界最大規模の実証プラントを、同国ウドンタニ県に完成。NEDOは2016年8月、タイ科学技術省国家イノベーション庁(NIA)とバガスの新たな有効利用に向けた実証事業に関する基本協定書(MOU)を締結。実証に向けたプラントの設計、建設を進めてきた。膜利用バイオプロセスは糖化、精製のプロセスに水処理用分離膜を使用することにより、非可食バイオマスから高品質、かつ低コストの糖原料の製造と精製エネルギーの約50%を削減可能にする東レの技術。同実証で、多量のエネルギーを必要とする従来の糖液の蒸発濃縮法と比較して、有用物質の製造に要する消費エネルギーの半減を目指す。2018年7月下旬から運転を開始し、2022年度まで実証プラントを運転。省エネ効果、生産物の性能、システムの経済性などの評価・検証を行う。事業終了後はバガスを排出する製糖業者に対して本事業成果を活用した有用物質の製造工場の建設・稼働を支援する方針【スマートジャパン：2018/07/10】

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1807/10/news027.html>

■住友林業(株)(東京)と住友大阪セメント(株)(東京)、東日本旅客鉄道(株)(東京)が共同出資する八戸バイオマス発電(青森)が、7月11日に八戸港近くの工業用地に建設した発電所の竣工式を実施。燃料は八戸周辺の間伐材や鉄道沿線の鉄道林の間伐材などを木質チップにして約13万t/年使用し、一部PKSも使う。発電能力は1万2,000kWで、約2万7,000世帯分の電力を供給可能。既に4月から営業運転を始めている【日本経済新聞：2018/07/11】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ032874110R10C18A7L01000/?ct=ga>

■九州電力グループ会社の九電みらいエナジー(株)(福岡)、福岡県朝倉郡筑前町において、福岡県初となる国内材を専焼する「ふくおか木質バイオマス発電所」を建設することとなり、

敷地造成工事を開始したと発表。同事業は間伐材などの未利用木材を有効活用するものであり、林業関係者等で組織する「ふくおか木質バイオマス木材安定供給協議会」が木材を供給、中山リサイクル産業（株）が新会社を設立し木材チップを製造、九電みらいエナジーが発電所の建設・運営を行う。発電出力は5,700kW、（株）よしみね（大阪）の発電設備を採用。総事業費は約35億円。建設工事開始時期は2018年12月、運転開始は2020年4月の予定【九電みらいエナジー（株）：2018/07/12、日本経済新聞：2018/07/19、日経XTECH：2018/7/27】

<http://www.q-mirai.co.jp/news/archives/138>

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ03311450018072018LX0000/>

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/072711340/>

■国連環境計画・金融イニシアティブの末吉竹二郎特別顧問が呼びかけ人となり、民間企業や自治体など105の組織による「気候変動イニシアティブ（JCI）」を設立（7月6日）。設立時点で住宅産業界からは、エコワークス、住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大和ハウス工業、LIXIL、ZEH推進協議会などが参加。企業や自治体、NGOなど国・政府以外の組織が主体となってネットワークを形成し、気候変動・温暖化対策強化の取り組みを進める【住宅産業新聞社：2018/07/18】

<http://www.housenews.jp/association/14316>

■静岡県浜松市、市内の木材を使った木質バイオマス発電の導入について検討した結果、発電用チップとして1万8,000～2万m³/年の木材が利用可能とする調査報告書を発表。市内の約7割はスギやヒノキなどの森林に覆われ、天竜区では林業が行われているが、人手不足や価格低迷により山林に放置される間伐材も少なくない。一方で発電事業者から木質バイオマス発電への関心が寄せられており、昨年度、市が調査して報告書をまとめた。製材所や病院などの敷地内で発電し、電気や熱を活用する方法を検討する【毎日新聞：2018/07/21】

<https://mainichi.jp/articles/20180721/k00/00e/040/328000c>

■北海道内で紙の原料等に用いられる木材チップの価格が上昇。6月時点でパルプ向け針葉樹の価格は1万3,300円/tと、3年間で11%上昇し、全国（5%増）の伸び率を上回っている。バイオマス発電所の稼働などで急増する需要に対し、供給が追いつ

いていないため、製紙業が不振に陥る一因となっている【日本経済新聞：2018/07/24】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ033296270T20C18A7L41000/>

■JFEエンジニアリング（株）（東京）100%子会社の新電力会社「アーバンエナジー（株）」（神奈川）、再生可能エネルギー比率100%で、CO₂排出係数がゼロの電力を需要家に提供する新たな電力メニュー「ゼロエミプラン」の販売を開始。同社は全調達電力量のおよそ40%を太陽光・風力・バイオマス（専焼、廃棄物）等の再生可能エネルギー発電で賄っている。ゼロエミプランはこうした高い再生可能エネルギー取扱比率を活かし、国際環境NGO「The Climate Group」が2014年に設立した国際ビジネスイニシアチブ「RE100」加盟企業をはじめ、増加する環境意識の高い企業のニーズに応える。同メニューは、既にイケア・ジャパン（株）（千葉）が運営する全ての施設に先行して導入されている【JFEエンジニアリング（株）：2018/07/24】

<http://www.jfe-eng.co.jp/news/2018/20180724075948.html>

■富士通商（株）（東京）、東京農工大学の銭研究室と共同で、パーム由来酸油（PAO：palm acid oil）中の遊離脂肪酸（FFA）を選択的に除去し、ディーゼル発電用の燃料油を製造する技術を研究開発し、特許申請したと発表（7月25日）。従来の方法は低級アルコールの使用量が多く高コストだったが、新しい改質技術では新規固体触媒を用いて一段で油脂中のトリグリセリドのエステル交換と、低級アルコールとのエステル化反応を選択的に行う。これにより、従来技術に比べ半分以下の改質コストで燃料油製造が可能となった。今後、同社は油改質プラントを油生産国などに建設し、バイオマス発電用燃料として自社発電設備に供給する【環境ビジネスオンライン：2018/7/27】

<https://www.kankyo-business.jp/news/020866.php>

■中国電力（株）（広島）、準備工事に着手した三隅石炭火力発電所2号機（島根県浜田市、出力100万kW）で環境対策を強化。木質チップなどバイオマス燃料の混焼比率（発熱量ベース）を5%にしてCO₂排出量を抑える方針。2022年11月の運転開始を目指す【日本経済新聞：2018/07/31】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ033629280R30C18A7LC0000/?ct=ga>

■林野庁、「森林経営管理制度（森林経営管理法）」に関する「疑問と回答」を同庁サイトで公表。同制度は、「適切な経営管理が行われていない森林について市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営者をつなぐシステムを構築し担い手を探す」もので、所有者不明森林の問題にも対応する。森林経営管理法は2018年5月25日に可決、成立。2019年4月1日に施行し、「新たな森林管理システム」がスタートする予定【林野庁：2018/7月】

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanri/seido.html>

■NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク（千葉）が毎年発行している「バイオマス白書」2018年度版が完成。トピックス「再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）をめぐる現状と課題」の他、2017年の国際・国内動向などについてまとめられている。ウェブサイト版は公表中。A4版フルカラー28pの小冊子版は、同団体サイトから注文可能【NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク：2018/7月】

<http://www.npobin.net/>

■トヨタ自動車の北米現地子会社 Toyota Motor North America（TMNA）、米国で航続距離や居住性を向上させた燃料電池大型商用トラックの改良型を公開。TMNA ではトヨタの物流施設からのCO₂排出量ゼロを目指す「トヨタ環境チャレンジ 2050」の一環として、2017年夏からカリフォルニア州で燃料電池大型商用トラックの実証実験を実施してきた。さらにTMNAは燃料電池開発を手掛けるFuel Cell Energyと共同で、同州ロングビーチ港に出力2.35MWの燃料電池発電施設と水素ステーションを併設する「Tri-Gen（トライジェン）」を建設する。同施設は家畜排泄物や汚泥等の廃棄物系バイオマスから水素を生産して発電するほか、燃料電池大型商用トラックなどに水素を供給する。2020年稼働開始予定【日経 XTECH：2018/08/01】

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/080111358/>

■鳥取県米子市の和田浜バイオマス発電で、発電所の建設を計画するシンエネルギー開発（群馬）と地元の大篠津、和田、崎津の3自治連合会が、発電事業による生活環境への影響を防止するため「生活環境保全協定」を締結（7月31日）【日本海新聞：2018/08/01】

<http://www.nnn.co.jp/news/180801/20180801002.html>

■国際エネルギー機関（IEA）、2017年の世界のエネルギー投資に関する報告書を公表。それによると、2017年に再生可能エネルギーへの投資は前年比7%の減少。特に太陽光発電に関し世界の投資の40%以上を占める中国の政策変更が、2018年の再生可能エネルギーへの投資をさらに減速させる可能性があるという。IEAは、気候変動対策の目標達成が困難になることへの懸念を示し、投資増のための政策の必要性を指摘【EIC ネット：2018/08/01】

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=41006&oversea=1>

■NEDO、「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業」において、「バイオマスエネルギー導入のための技術指針・導入要件の策定に関する検討」、「事業性評価（FS）」、「実証事業」の各事業で公募を行い、今年度分の5テーマを採択したと発表。

「バイオマスエネルギー導入のための技術指針・導入要件の策定に関する検討」については、みずほ情報総研（株）が採択された。「事業性評価（FS）」については坂井森林組合（福井）の「地域材を利用した木質バイオマス熱供給事業の事業性評価（FS）」等、三事業者が採択され、「実証事業」については阿寒農業協同組合（北海道）の「家畜ふん尿由来のバイオガスエネルギーを利用した酪農地域自立システムの実証事業」が採択された【NEDO：2018/08/02】

http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101004.html

■コートジボワール政府、ココアの生産廃棄物を利用した世界初となるバイオマス発電所の建設を検討。コートジボワールは世界第1位のカカオ生産国で、ココア生産廃棄物は2,600万tにも上る。この2億3,500万ユーロ（約307億円）の予算を投じる計画の承認が得られれば、同国はココア生産廃棄物を燃やす発電所9か所を建設することができる。プロジェクト責任者を務めるSociété des énergies nouvellesのヤビ・オゴウ社長によると、最初の発電所はディボに建設され、2023年に完成し稼働開始。出力規模60～70MWの見込み【スマートエネルギー情報局：2018/08/02】

http://www.afpbb.com/articles/-/3184564%3Fcx_part%3Dlatest&ct=ga

■（株）トーセン（栃木）、栃木県日光市高柴の元テーマパーク

「ウェスタン村」跡地に計画していた木質バイオマス発電所建設を断念。当初計画で、間伐材等を主燃料とする発電所としては県内最大規模となることなどから注目されていたが、予定地周辺で想定より太陽光発電施設が増え、東電から（電気の送電を）引き受けられないと言われたため中止を判断。予定地は製材加工所などで有効活用するとしている【下野新聞：2018/08/02】

<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/57300>

■中国電力（株）（広島）、2018年度環境表彰の表彰式を広島市の本社で開催。新小野田発電所と電源事業本部石炭契約グループによる「木質バイオマス混焼による二酸化炭素（CO₂）排出量の削減」が、社長表彰を受賞。新小野田発電所は1・2号機併せて100万kWの石炭火力発電所で、地球温暖化防止に向けた取り組みの一環として2007年に木質バイオマス混焼発電を開始。木質バイオマス燃料を2万t/年使用しCO₂削減量は2.2万t/年にのぼる【電気新聞：2018/08/07】

<https://www.denkishimbun.com/archives/30848>

■埼玉県所沢市で進む、「所沢版のRE100」。「RE100」とは、事業運営に必要な電気を「再生可能エネルギー100%」で調達することを目標に掲げた企業の加盟する国際的なイニシアティブ。所沢市とJFEエンジニアリング（株）（東京）、飯能信用金庫（埼玉）、所沢商工会議所（埼玉）の4者は昨年11月に「再生普及に向けた地域新電力事業に係る包括連携協定」に調印。それに基づき、今年5月28日に4者で地域新電力「ところざわ未来電力」を設立。地域の太陽光発電や廃棄物発電などの再生エネを主な電源として、10月から所沢市の公共施設や民間の高圧需要家に順次、電力供給する予定。事業計画では、2018年度に供給規模9.9MWからスタートした後、5年目の2022年度には43MWまで伸ばす予定。電源構成は市内のバイオマス発電が5%、市内の太陽光が1%、市外かつ県内のバイオマスが78%等で、バイオマス発電はごみ発電に付随するものが中心となる予定【日経XTECH：2018/08/07】

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/feature/15/302960/080600158/?P=1>

■東京商工リサーチ、「電力事業者」の新設法人調査結果を発表。17年に新設された法人は、全体では前年比3.1%増の13万1,981社となり、このうち、電力事業者は同11.2%増の1,988社

と伸長。そのうち「太陽光」、「ソーラー」をエネルギーとして利用したものは同8.6%増の1,146社。「風力」は同36.0%増の321社、「バイオ」は同52.4%増の186社と前年より大きく伸長。ただし、立地条件の厳しさや高コスト体制などから、設置数は依然「太陽光」に遠く及んでいない。一方、買取価格の引き下げにより、小規模な太陽光パネル事業者、設置工事業者の相次ぐ倒産が発生していたが、18年上半期における「太陽光関連事業者」の倒産件数は前年同期比6.5%減の43件、負債総額は同13.0%減の153億3,700万円で、件数・負債ともに前年を下回った。17年下半期を境に底打ちした可能性があるという。

「風力」や「バイオマス」の利用に力を入れた法人は増加傾向にあり、今後もその傾向は続いていく見込み【財経新聞：2018/08/07】

<https://www.zaikei.co.jp/article/20180807/458412.html>

■資源エネルギー庁、「平成30年度再エネコンシェルジュ事業（案件形成支援）」の第1回公募分の採択事業を発表。再エネコンシェルジュ事業は、再生可能エネルギーの事業化を検討する事業者や自治体に事業化に向けた調査、協議、手続等に関する助言を行うとともに、事業化までの支援を行うプログラム。同庁が2016年度から開始。事務局を担う三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）（東京）が今年度の第1回公募を7月2日から7月27日まで実施し、応募のあった39事業のうち37事業を支援先として決定。木質バイオマス関連の事業は、島根県津和野町の「津和野町木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入事業」、大分県佐伯市の「木質バイオマス発電事業」等【資源エネルギー庁：2018/08/10】

https://renewable-energy-concierge.go.jp/program2018_01_02.html

■経産省、再生可能エネルギー特別措置法第34条第3項の規定に基づき、納付金を納付しない電気事業者を公表。公表されたのは福島電力（株）（福島）。「7月31日（火）を納付期限とした納付金について同日までに納付がなく、督促状により8月10日（金）を期限に督促したが同日までに納付していない」という状況で、このような場合、経産省はその旨公表しなければならないことになっている【経産省：2018/08/13】

<http://www.meti.go.jp/press/2018/08/20180813002/20180813002.html?from=mj>

■（一社）日本森林技術協会（東京）、6月11日（月）から7月11日（水）まで公募を行っていた平成30年度「地域内エコシステム」構築事業について、採択地域を決定し、公表。同事業は、木質バイオマスエネルギーで地域の活性化を目指す市町村や民間団体が対象。木質バイオマスエネルギーを活用した「地域内エコシステム」の構築を目的とし、①地域協議会の設

置・運営支援、②実現可能性調査（F/S調査）、③概念設計を行うことになっている。調査については事務局から専門調査員が派遣される。今回は北海道平取町、秋田県鹿角市等10市町村が採択された【（一社）日本森林技術協会：2018/8月】

<http://wb-ecosys.jp/index.shtml>

2. ペレット関連情報

■（株）協和エクシオ（東京）、福島県いわき市遠野町で、遠野興産（株）（福島）から受注した木質ペレット製造向け熱電併給設備が完成したと発表（7月17日）。遠野興産が自社工場内に建設を進めていた木質ペレット工場「遠野ウッドペレット工場（ペレット製造能力4t/h、年間最大3万t）」に導入。木質ペレットを製造する上で必要となる熱と電気を供給する熱電併給設備、木質バイオマスを燃焼する燃焼炉、熱を取り出すサーマルオイルボイラ、熱（温水）と電気を作るORCユニットから構成される。燃焼炉には、オーストリアPolytechnikの製品を採用。サーマルオイルボイラの熱出力は最大3,950kWで、約250度で循環するサーマルオイルを310度まで昇温させる。また、ORCユニットは、イタリアTurboden製で、最大708kWの電力と3,192kWの温水（90度）をつくる。6月26日に竣工式を実施しており、試運転を重ねた後、引き渡す予定【（株）協和エクシオ：2018/07/17、メガソーラービジネス：2018/07/20】

<http://www.exeo.co.jp/news/18/news20180717.pdf>

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/072011316/?ST=msb>

■丸全昭和運輸（株）（神奈川）、茨城県鹿嶋市で建設していた同社鹿島支店「平井倉庫」が竣工したと発表（7月18日）。新倉庫は、1万3,741㎡の敷地に倉庫面積6,750㎡で建設。保管貨物として木質ペレット等を取り扱う予定【丸全昭和運輸（株）、LOGISTICS TODAY：2018/07/18】

https://www.maruzenshowa.co.jp/info/release20180718_01.html

<https://www.logi-today.com/321298>

■木質ペレットを燃料とするブルクハルト社（ドイツ）製木質バイオマス熱分解ガス化 CHP システムを導入した静岡県小山町が、発電所の管理運営業務に関する企画提案を7月末まで一

般公募。発電施設名は「森の金太郎発電所」。基本スペックは165～180kW。燃料の木質ペレット利用量は110kg/h。稼働率にもよるが、年間ではおおむね800～900tの欧州規格A1級ペレットが必要になる。今回公募されていた企画提案では、管理運営方法、木質ペレットの安定供給方法、発電資源単価、業務見積額、地域新電力設立に関する提案などが問われていた。小山町は8月24日に審査結果を公表。それによると、委託事業者の代表者は大日本コンサルタント（株）静岡営業所（静岡）で、構成員は三洋貿易（株）（東京）、大和リース（株）名古屋支店（愛知）、静東森林経営共同組合（静岡）。契約限度額は20,970,137円（税込）【OSR No.331：2018/07/18、小山町：2018/08/24】

https://www.fuji-oyama.jp/top_news_201808240904443.html

■福岡県苅田町、県が苅田港に造成した「新松山臨海工業団地」にバイオマス発電所を建設する苅田バイオマスエナジー（株）（同町）と立地協定を締結（7月24日）。苅田バイオマスエナジーは（株）レノバ（東京）、住友林業（株）（東京）、ヴェオリア・ジャパン（株）（東京）、九電みらいエナジー（株）（福岡）、三原グループ（株）（福岡）が出資して設立した事業運営会社。苅田バイオマスエナジーは木質ペレットやPKS、国内未利用材等を約36万t/年利用する100%木質バイオマス発電で、出力規模約75MWの発電所を計画。2021年6月運開予定。苅田町は今年4月にも関西電力（株）（大阪）が設立した新会社「バイオパワー苅田合同会社（苅田町）」と木質ペレット等海外バイオマスを燃料とする「かんだ発電所（定格出力約75,000kW、2021年10月運開予定）」の立地協定を締結しており、工業団地では2例目【毎日新聞：2018/07/25、日本経済新聞：2018/04/20】

<https://mainichi.jp/articles/20180725/dtl/k40/010/368000c>
https://www.nikkei.com/article/DGXLRS477869_Q8A420C100000/

[_37841.html](#)

<https://www.denkishimbun.com/archives/30650>

■日本ペレットストーブ工業会（PSJ）、6月28日に2018年度通常総会を東京で開催。PSJが2018年度に取り組むのは、国が進めるいわゆる「省エネ基準」への対応と、関連するペレットストーブ設置研修会・認定技術者制度、ペレットストーブ統計調査など。「省エネ基準」対応については国側の具体的な検討は、「住宅省エネシステム設備込基準検討WG 暖冷房・換気設備 SWG 木質燃料ストーブ TG（TG）」で進んでいる。PSJは本年度も「TGへの参加および課せられた作業の遂行、ペレットストーブの性能・品質評価と認証スキームの設計・実施」を課題としており、ペレットクラブと歩調を合わせて取り組む、としている。ストーブ設置研修会については、本年度は実施せず、2019年度の開催に向けてベースとなる設置ガイドラインの制定作業などを進める。認定技術者制度については、既存の国内外技術者制度を参考にして設計を進める。PSJはまた、メーカー会員の年会費を新年度以降2割以上減額して入会者に門戸を拡大。組織の人事面では元監事の（有）河西の河西広美氏が退任し、代わって（株）サンコーの稲波良孝元理事が監事に就任。事務局にメーカー会員企業に在籍したベテランスタッフを事務局に迎え、今後の事業拡大に備える【OSR No.332：2018/07/25】

■大阪ガス（株）（大阪）と大阪ガス100%子会社の（株）ガスアンドパワー（大阪）が、千葉県袖ヶ浦市に国内最大級となる発電容量7.5万kWのバイオマス専焼の発電所建設を決定。ガスアンドパワー100%子会社で事業運営会社となる「袖ヶ浦バイオマス発電（株）」が、旭化成（株）（東京）の千葉工場内（千葉県袖ヶ浦市）に発電所を建設し、近隣の日本燐酸（株）の事業所内に木質ペレット燃料の貯蔵サイロを建設する。燃料の木質ペレットは北米から輸入する。事業費は数百億円。発電所や燃料貯蔵サイロの建設および運転に要する資金の一部はプロジェクトファイナンスによる調達を予定。同プロジェクトはDaigasグループ（大阪ガスグループの新しい名称）にとって5カ所目、Daigasグループが単独で開発・運営するものとしては初のバイオマス発電事業。2022年7月運転開始予定【大阪ガス（株）：2018/07/31、電気新聞：2018/08/01】

http://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2018/1272473

■（一社）日本木質ペレット協会（東京）、6月22日に東京で平成30年度定時総会を開催。今年度事業として会員増強、（今年4月1日に改定した認証規程に基づく）優良木質ペレット認証拡大、積極的な部会活動（品質規格・広報・需要拡大）等が挙げられ、満場一致で承認された【OSR No.333：2018/08/01】

■Sumitomo SHI FW（フィンランド）、韓国の大山バイオマス発電所でCFBボイラーアイランドに関する設計・供給で現代建設（HDEC）から契約を獲得。SFWは、このボイラーアイランド向けに109MWe CFB蒸気発生装置と補助装置を設計・供給。木質ペレットを燃焼できるとともに、適用される環境規制要件を満たすよう設計。SFWはこれまで韓国に30基以上のCFB蒸気発生装置を供給しており、今回の受注はSFWがバイオマスを主燃料とするCFBボイラユニットを韓国に供給する3番目の例となる。2020年末、商業運転開始予定【Business Wire：2018/08/09】

<https://www.businesswire.com/news/home/20180809005341/ja>

■（特非）南アルプス研究会、長野県伊那市の水力発電施設や木質バイオマス関連施設をめぐるバスツアーを9月20日より開始。自然資源からエネルギーが生まれる現場を見学してもらい、自然エネルギーを利用した循環型生活の気付きの場を提供するのが目的。木質バイオマスコースと水力発電コースの2コースがあり、どちらも昼食付で7,800円。木質バイオマスコースでは、（株）ディーエルディー（伊那市）で薪流通システムについて見学し、上伊那森林組合（同）でペレットの製造現場を見学、その後上伊那森林組合のペレットを使用して温泉を加熱している「さくらの湯」のペレットボイラを見学できるようになっている【（特非）南アルプス研究会：2018/8月】

<https://re-energy-tour.com/>

※OSR：バイオマス・再可エネ等の専門情報誌「オンサイト・レポート」の略

3. イベント情報 (国内)

◎：木質ペレット燃料、ストーブ、ボイラの関連イベント

◆兵庫県立森林大学校「県立森林大学校のオープンキャンパス」

月日 2018年9月1日(土)

場所 能倉公民館(兵庫県宍粟市)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/cs01/30o-punnkyannpasu.html>

◆新宿区立環境学習情報センター「『第五次エネルギー基本計画』からひも解く 脱炭素社会のかたち」

月日 2018年9月4日(火)

場所 新宿区立環境学習情報センター2階研修室(東京都新宿区)

<http://www.shinjuku-ecocenter.jp/event/712/>

◆群馬県「ぐんま森林・林業ツアー[女子学生編]」

月日 2018年9月5日(水)

集合場所 大宮駅西口

http://www.pref.gunma.jp/06/e36g_00006.html

◎IEA TASK40「International Workshop: Future perspectives of bioenergy development in Asia」

月日 2018年9月5日(水)～7日(金)

場所 大同生命霞が関ビル12階NEDO分室(東京都千代田区)

<http://task40.ieabioenergy.com/events/>

◆(一社)日本有機資源協会「第89回バイオマスサロン」

月日 2018年9月7日(金)

場所 馬事畜産会館2階大会議室(東京都中央区)

http://jora.smallworld.co.jp/press/jora_pdf_files/201807101720.pdf

◆(一社)日本粉体工業技術協会「第2回環境エネルギー・流動化分科会」

月日 2018年9月7日(金)

場所 中央大学後楽園キャンパス(東京都文京区)

<http://appie.or.jp/event/%e7%ac%ac2%e5%9b%9e%e7%92%b0%e>

[5%a2%83%e3%82%a8%e3%83%8d%e3%83%ab%e3%82%ae%e3%83%bc%e3%83%bb%e6%b5%81%e5%8b%95%e5%8c%96%e5%88%86%e7%a7%91%e4%bc%9a%ef%bc%88h30%e5%b9%b49%e6%9c%887%e6%97%a5%ef%bc%89/?instance_id=2371](https://www.pref.hyogo.lg.jp/cs01/30o-punnkyannpasu.html)

◆岩手県林業振興課「岩手県木質バイオマス利用地域サポーター」養成研修

月日 2018年9月10日(月)

場所 ユートランド姫神研修室(岩手県盛岡市)

<https://wbiwate.jimdo.com/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E6%83%85%E5%A0%B1/>

◆モノづくり日本会議、他「木質バイオマスからプラスチック原料を作る ～製紙/化学の業界横断連携による石油に依存しない化学品製造技術開発の進展～(第21回新産業技術促進検討会)」

月日 2018年9月11日(火)

場所 トラストシティ カンファレンス・丸の内(東京都千代田区)

http://www.nedo.go.jp/events/EF_100082.html

◆(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所、他「地域再生シンポジウム2018 in 山形 持続的な広葉樹利用による地域再生～付加価値を高めて未利用資源を活かす～」

月日 2018年9月13日(木)～14日(金)

場所 講演：置賜総合文化センター(山形県米沢市)/現地見学会：飯豊町・長井市・米沢市

http://www.ffpri.affrc.go.jp/thk/events/20180913_14.html

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年9月14日(金)

場所 全国町村議員会館(東京都千代田区)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク第177回研究会

「木質バイオマス政策の課題～FIT バイオマス発電を中心に～
(仮題)」

月日 2018年9月19日(水)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(東京都渋谷区)

<http://www.npobin.net/apply/>

◆兵庫県「『ひょうごの木』利用拡大シンポジウム」

月日 2018年9月19日(水)

場所 兵庫県民会館けんみんホール(兵庫県神戸市)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/hyogokensanmokusai-shinpo.html>

◆愛知県「地域のバイオマス資源を活用したビジネスを推進
する『地域循環圏モデル事業』の説明会」

月日 2018年9月19日(水)

場所 オフィスパーク名駅プレミアホール&会議室4階
403AB(愛知県名古屋市)

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/junkanken-model-setsumeikai2018.html>

◆(株)新社会システム総合研究所 セミナー「経済的に自
立した再生可能エネルギーの実現」

月日 2018年9月20日(木)

場所 港区立商工会館会議室(東京都港区)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_18347.html

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建
設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー
・個別相談会」

月日 2018年9月21日(金)

場所 札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆NPO法人市民電力連絡会「自然エネルギービジネスの現場
から市民電力の新たなモデルを模索する」

月日 2018年9月21日(金)

場所 さわかみホールディングス会議スペース(東京都千代
田区)

<https://peoplespowernetwrok.jimdo.com/kouza/>

◆NPO iPledge・ごみゼロナビゲーション「中津川 THE SOLAR
BUDOKAN」

月日 2018年9月22日(土)～23日(日)

場所 中津川公園(岐阜県中津川市)

http://www.gomizero.org/vo_recruit/nakatsugawa/index.html

◆NPO iPledge・ごみゼロナビゲーション「京都音楽博覧会 in
梅小路公園 2018」

月日 2018年9月23日(日)

場所 梅小路公園(京都府京都市下京区)

http://www.gomizero.org/vo_recruit/kyoto/

◆NPO法人農都会議 バイオマスWG/農都交流・地域支援G
「地域エネルギーとまちづくり ～地域主導の自立・小型分
散型木質バイオマス CHP(熱電併給)導入によって生じる地
域活性効果からまちづくりを考える」勉強会

月日 2018年9月26日(水)

場所 港区神明いきいきプラザ4階集会室A(東京都港区)

<http://blog.canpan.info/bioenergy/archive/213>

◆リードエグジビションジャパン(株)「関西スマートエネル
ギーWeek 2018」

月日 2018年9月26日(水)～28日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<http://www.wsew.jp/>

◎リードエグジビションジャパン(株)「関西スマートエネル
ギーWeek 2018内『第3回 関西バイオマス発電展』」

月日 2018年9月26日(水)～28日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<http://www.bm-kansai.jp/ja/Home/>

◆(株)山一観光「竹資源エネルギー活用」バイオマスツア
ー

月日 2018年9月27日(木)

場所 兵庫県洲本市内(集合はJR大阪駅指定場所)

<https://www.jwba.or.jp/2018/08/21/%E7%AB%B9%E8%B3%87%E6%BA%90%E3%82%A8%E3%83%8D%E3%83%AB%E3%82%AE%E3%83%BC%E6%B4%BB%E7%94%A8-%E3%83%90%E3%82%A4%E3>

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_18343.html

◆(株)新社会システム総合研究所セミナー「関西電力再生可能エネルギー事業の戦略と展開」

月日 2018年9月28日(金)

場所 ビジョンセンター永田町(東京都千代田区)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_18343.html

◆森林・林業・山村問題を考える」シンポジウム実行委員会『国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」助成シンポジウム 森林スポーツ新時代～森林利用・山村振興の新たな可能性』

月日 2018年9月29日(土)

場所 東京大学農学部1号館2階8番教室(東京都文京区)

http://www.foeri.org/pdf/mori_spo_p.pdf

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年10月3日(水)

場所 フォレスト仙台(宮城県仙台市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆NEDO「平成30年度NEDO新エネルギー成果報告会」

月日 2018年10月3日(水)～4日(木)

場所 パシフィコ横浜 アネックスホール(神奈川県横浜市)

http://www.nedo.go.jp/events/FF_100108.html

◎日報ビジネス「廃棄物・環境セミナーウィーク2018in関西」

月日 2018年10月3日(水)～5日(金)

場所 大阪産業創造館5階 研修室AB(大阪府大阪市)

<https://www.nippo.co.jp/seminar/w18o1003-05.htm>

◆とちぎ木材フェスティバル実行委員会「とちぎ木づかい条例制定記念 とちぎ木づかいフェス～もくもくまつり2018

～」

月日 2018年10月8日(月)

場所 栃木県庁県民広場(栃木県宇都宮市)

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d07/kouhou/kidukaifes2018.html>

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年10月12日(金)

場所 名古屋国際会議場(愛知県名古屋市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年10月15日(月)

場所 エル・おおさか(大阪府大阪市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆(株)森林環境リアライズ「平成30年度林地未利用材集荷システム実証事業に伴う意見交換会」

月日 2018年10月16日(火)～18日(木)

場所 16日は中頓別町内、17日は上川町内、19日は京極町内

<http://www.f-realize.co.jp/information/index.cgi?no=59>

◆福島県「第43回福島県林業祭」

月日 2018年10月20日(土)～21日(日)

場所 福島県林業研究センター、ホテルバーデン(福島県郡山市)

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/282737.pdf>

◆(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所「平成30年度森林総合研究所公開講演会『水を育む森林』」

月日 2018年10月16日(火)

場所 ヤクルトホール(東京都港区)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181016koukaikoue>

nkai/index.html

◆世界循環経済フォーラム 2018

月日 2018年10月22日(月)～23日(火)

場所 パシフィコ横浜国際会議場(神奈川県横浜市)

<http://www.env.go.jp/press/105046.html>

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年10月23日(火)

場所 広島国際会議場(広島県広島市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆東海・北陸市町村森林フォーラム「市町村の森の仕事を語ろう! ～市町村森林行政の内容と展望～」

月日 2018年10月24日(水)

場所 信州大学(伊那キャンパス)農学部15番講義室(長野県南箕輪村)

<http://www.j->

[fic.com/news/10%E6%9C%8824%E6%97%A5%E3%81%AB%E4%BFA1%E5%B7%9E%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%81%A7%E3%80%8C%E5%B8%82%E7%94%BA%E6%9D%91%E3%81%AE%E6%A3%AE%E3%81%AE%E4%BB%95%E4%BA%8B%E3%82%92%E8%AA%9E%E3%82%8D%E3%81%86.html](http://www.j-fic.com/news/10%E6%9C%8824%E6%97%A5%E3%81%AB%E4%BFA1%E5%B7%9E%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%81%A7%E3%80%8C%E5%B8%82%E7%94%BA%E6%9D%91%E3%81%AE%E6%A3%AE%E3%81%AE%E4%BB%95%E4%BA%8B%E3%82%92%E8%AA%9E%E3%82%8D%E3%81%86.html)

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年10月29日(月)

場所 天神クリスタルビル(福岡県福岡市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆クリーンウッド建築・建設関連登録促進協議会「建築・建設事業者向けクリーンウッド法に基づく登録のためのセミナー・個別相談会」

月日 2018年11月1日(木)

場所 高松商工会議所(香川県高松市)

<http://www.howtec.or.jp/files/libs/2272/201808091442196219.pdf>

◆ウータン・森と生活を考える会「ウータン30周年記念海外ゲスト講演「熱帯林保護のこれまで、森林再生のこれから」

月日 2018年11月6日(火)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)セミナースペース(東京都渋谷区)

http://hutangroup.org/?ai1ec_event=11-6-%E7%81%AB%E3%82%A6%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%B3%E3%83%BB%E6%A3%AE%E3%81%A8%E7%94%9F%E6%B4%BB%E3%82%92%E8%80%83%E3%81%88%E3%82%8B%E4%BC%9A30%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E6%B5%B7%E5%A4%96&instance_id=10

◆第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア(REIFふくしま2018)

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 ビッグパレットふくしま(福島県郡山市)

<http://reif-fukushima.jp/>

◆第42回全国育樹祭東京都実行委員会事務局「育林交流集会」

月日 2018年11月17日(土)

場所 青梅市総合体育館(東京都青梅市)

<https://www.42nd-ikujusai.tokyo.jp/event/h300723/>

◆農水省「アグリビジネス創出フェア2018」

月日 2018年11月20日(火)～22日(木)

場所 東京ビッグサイト西1ホール(東京都江東区)

<http://agribiz-fair.jp/>

◆新社会システム総合研究所セミナー「英国の自治体電力ビジネスモデル」

月日 2018年12月3日(月)

場所 SSKセミナールーム(東京都港区)

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_18337.html

◆(一社)産業環境管理協会、他「エコプロ2018」

月日 2018年12月6日(木)～8日(土)

場所 東京ビッグサイト（東ホール）（東京都江東区）

<http://eco-pro.com/eco2018/>

◆「森林からはじまるエコライフ展 2018」～森づくりと木づかいで拓く、SDGs時代の環境・社会・経済の未来の提案

（仮）～

月日 2018年12月6日（木）～8日（土）

場所 東京ビッグサイト（東ホール）（「エコプロ 2018」内）
（東京都江東区）

[http://eco-](http://eco-pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf)

[pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf](http://eco-pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf)

◆日本エネルギー学会バイオマス部会「第14回バイオマス科学会議」

月日 2019年1月16日（水）～18日（金）

場所 16～17日：東広島芸術センターくらら（広島県東広島市）、18日：テクニカルツアー

<https://www.jie.or.jp/publics/index/629/>

◆WOOD コレクション（モクコレ）2019 実行委員会「WOOD コレクション（モクコレ）2019」

月日 2019年1月29日（火）～30日（水）

場所 東京ビッグサイト東7・8ホール（東京都江東区）

https://www.sekai2020.tokyo/20180625_mokucolle/

◆グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会「第6回グリーンイメージ国際環境映像祭」

月日 2019年2月22日（金）～2月24日（日）

場所 日比谷図書文化館コンベンションホール（東京都千代田区）

<https://green-image.jp/filmfestivals/6th/>

◆リードエグジビションジャパン（株）「スマートエネルギー Week 2019」

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/207372/Week>

◎リードエグジビションジャパン（株）「第4回 国際バイオマス発電展」

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/1166848>

■日報ビジネス（株）「2019 地球温暖化防止展」

月日 2019年3月12日（火）～15日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）

<http://www2.nippo.co.jp/stop-ondanka18/>

■（一社）日本森林学会「第130回日本森林学会大会」

月日：2019年3月20日（水）～23日（土）

場所：新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」（新潟県新潟市）

<https://www.forestry.jp/>

◎フジサンケイ ビジネスアイ（日本工業新聞社）

・「次世代森林産業展 2019 FORESTRISE 2019 Innovative & Integrative Woods Industries」

・「バイオマスエキスポ 2019 Nagano」

月日 2019年8月1日（木）～8月3日（土）

場所 ビッグハット/若里ホール（長野県長野市）

<http://www.forestrise.jp/>

■日報ビジネス（株）「2020 地球温暖化防止展」

月日 2020年4月22日（水）～24日（金）

場所 インテックス大阪（大阪府）

<http://www2.nippo.co.jp/stop-ondanka18/>

4. イベント情報（海外）

◆クラーゲンフルター・ホルツメッセ木材展示会 2018

月日 2018年8月29日（水）～9月1日（土）

場所 ケルンテン州クラーゲンフルト市（オーストリア）

<http://www.forestrise.jp/KLAGENFURT/>

◆Finn METKO 2018

月日 2018年8月30日(木)～9月1日(土)

場所 ヤムサ(フィンランド)

<https://www.finnmetko.fi/pages/in-english/visitor-information.php>

◆オシアッハ森林研修所 日本人森林技術関係者向け特別講座 第2シリーズ

月日 2018年9月3日(月)～7日(金)

場所 オシアッハ森林研修所(オーストリア・ケルンテン州)

http://www.advantageaustria.org/jp/oesterreich-in-japan/news/local/20180214_Forest.ja.html

◎在日ドイツ商工会議所「2018年ドイツバイオエネルギー視察ツアー」

月日 2018年9月3日(月)～8日(土)

場所 シュトゥットガルト、ミュンヘン(ドイツ)

<http://japan.ahk.de/jp/events/ahk-events/event-detail-ue/events/%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%82%A8%E3%83%8D%E3%83%AB%E3%82%AE%E3%83%BC%E8%A6%96%E5%AF%9F%E3%83%84%E3%82%A2%E3%83%BC/?cHash=bf32b64ac62b19076086912c1dd7f351>

◆Mid-Atlantic Bioenergy Conference and Expo (MABEX) 2018

月日 2018年9月12日(水)～14日(金)

場所 ペンシルベニア州フィラデルフィア(USA)

<https://advancedbiofuelsusa.info/mid-atlantic-bioenergy-conference-and-expo-mabex-2018-september-12-14-2018/>

◆Electric & Power Vietnam - 7th International Power Generation, Transmission & Distribution, Electrical Installation Technology Exhibition and Conference

月日 2018年9月12日(水)～14日(金)

場所 ホーチミン(ベトナム)

https://www.jetro.go.jp/j-messe/tradefair/Electric_55152

◆International Woodfiber Resource and Trade Conference

月日 2018年9月17日(月)～19日(水)

場所 ダーバン(南アフリカ共和国)

<https://events.risiinfo.com/wood-fiber/>

◆CEPSI 2018

月日 2018年9月17日(月)～22日(土)

場所 クアラルンプール(マレーシア)

<https://www.cepsi2018kl.org/index.html>

◎Wood Pellet Association of Canada 2018 AGM & Conference

月日 2018年9月18日(火)

場所 バンクーバー(カナダ)

<https://www.pellet.org/about/events>

◎Advanced Biofuels Conference

月日 2018年9月18日(火)～20日(木)

場所 ヨーテボリ(スウェーデン)

<https://www.svebio.se/en/events/advanced-biofuels-conference/>

◆ASIA POWER WEEK

月日 2018年9月18日(火)～20日(木)

場所 ジャカルタ(インドネシア)

<http://www.asiapowerweek.com/en/index.html>

◆National Biomethane Congress

月日 2018年9月24日(月)

場所 ポズナン(ポーランド)

<http://magazynbiomasa.pl/en/narodowy-kongres-biometanu/>

◆11th Carbon Dioxide Utilisation Summit

月日 2018年9月26日(水)～27日(木)

場所 マンチェスター(UK)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/co2/>

◆International VDI Conference - Biomass for Industrial Applications

月日 2018年9月26日(水)～27日(木)

場所 アムステルダム(オランダ)

<https://www.vdi-wissensforum.de/en/events/>

◆2nd Biomass Trade & BioEnergy Africa

月日 2018年10月2日(火)～3日(水)

場所 ヨハネスブルグ(南アフリカ共和国)

<http://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=181026&>

◎USIPA's EXPORTING PELLETS CONFERENCE

月日 2018年10月8日(月)～10日(水)

場所 イリノイ州シカゴ(USA)

<http://www.usipaconference.com/conference/announcement>

◆Argus Biofuels 2018

月日 2018年10月8日(月)～11日(木)

場所 ロンドン(UK)

<https://www.argusmedia.com/conferences-events-listing?page=1>

◆The 10th PALMEX Indonesia 2018

月日 2018年10月9日(火)～11日(木)

場所 メダン(インドネシア)

<http://www.palmoilexpo.com/>

◎International Biomass Congress & Expo

月日 2018年10月10日(水)～11日(木)

場所 ベルリン(ドイツ)

http://www.bioenergy-news.com/conference/biomass/biomass_index.php

◆International Biogas Congress & Expo

月日 2018年10月10日(水)～11日(木)

場所 ベルリン(ドイツ)

http://www.bioenergy-news.com/conference/biogas/biogas_index.php

◆IBBK Biogas : Science Meets Practice, international conference with trade exhibition and excursion 'Progress in the treatment and use of manure and digestate

月日 2018年10月16日(火)～17日(水)

場所 シュヴェービッシュ・ハル(ドイツ)

<http://www.ibbk-biogas.de/en-gb/schedule>

◆BIOENERGYSTRONG 2018

月日 2018年10月17日(水)～18日(木)

場所 クイーンズランド州(オーストラリア)

<https://www.bioenergyaustralia.org.au/home/>

◆International Power Industry, Energy Efficiency, Infrastructure and Environmental Technology Fair

月日 2018年10月19日(金)～21日(日)

場所 リガ、キプサラ地区(ラトビア共和国)

<http://www.bt1.lv/ee/eng/>

◆Argus Biofuels & Carbon Markets Summit

月日 2018年10月22日(月)～24日(水)

場所 カリフォルニア州ナパバレー(USA)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biofuels-and-carbon-markets-summit>

◆RENEXPO BiH

月日 2018年10月24日(水)～25日(木)

場所 サラエボ(ボスニア・ヘルツェゴビナ)

<http://www.renexpo-bih.com/index.php?id=7&L=1>

◆Argus Biomass Nordics and Baltics

月日 2018年10月29日(月)～31日(水)

場所 コペンハーゲン(デンマーク)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biomass-nordics-baltics>

◆Seagriculture 2018/7th International Seaweed Conference

月日 2018年11月6日(火)～7日(水)

場所 ゴールウェイ(アイルランド)

<https://seagriculture.eu/>

◆ECOMONDO

月日 2018年11月6日(火)～9日(金)

場所 リミニ(イタリア)

<https://en.ecomondo.com/>

◆European Biomass to Power

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 ストックホルム（スウェーデン）

<http://www.wplgroup.com/aci/event/european-biomass-to-power/>

◆Future of Biogas Europe 2018

月日 2018年11月7日（水）～8日（木）

場所 ロンドン（UK）

<https://www.wplgroup.com/aci/event/future-biogas-europe/>

◆European Biosolids & Organic Resources Conference

月日 2018年11月13日（火）～14日（水）

場所 リーズ（UK）

<http://european-biosolids.com/>

◆28th BIOGAS Convention – parallel to the EnergyDecentral

月日 2018年11月13日（火）～16日（金）

場所 ハノーバー（ドイツ）

<https://www.biogas-convention.com/en/>

◆POLLUTEC 2018

月日 2018年11月27日（火）～30日（金）

場所 リヨン（フランス）

<http://www.pollutec.com/>

◆HEATEC Shanghai International Exhibition on Heating

月日 2018年11月28日（水）～30日（金）

場所 上海（中国）

<https://www.heatechina.com/Heatec17/Home/lang-eng/Information.aspx>

◆ENERGY FROM WASTE

月日 2018年12月4日（火）～5日（水）

場所 ロンドン（UK）

<http://www.smi-online.co.uk/energy/uk/conference/energy-from-waste>

◆ALGAEUROPE 2018

月日 2018年12月4日（火）～6日（木）

場所 アムステルダム（オランダ）

<http://algaeurope.org/>

◆3rd Biogas Congress

月日 2018年12月10日（月）～11日（火）

場所 ポズナン（ポーランド）

<http://magazynbiomasa.pl/en/kongres-biogazu/>

◆Fuels of the Future 2019

月日 2019年1月21日（月）～22日（火）

場所 ベルリン（ドイツ）

<https://www.bioenergie.de/>

◎5th Biomass & BioEnergy Asia

月日 2019年1月23日（水）～24日（木）

場所 バンコク（タイ）

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190106&>

◆Biogaz Europe

月日 2019年1月30日（水）～31日（木）

場所 レンヌ（フランス）

<https://www.biogaz-europe.com/en/>

◎4th Biomass Trade and Power Europe

月日 2019年2月12日（火）～13日（水）

場所 コペンハーゲン（デンマーク）

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190203&>

◆9th ISCC Global Sustainability Conference

月日 2019年2月13日（水）

場所 ブリュッセル（ベルギー）

<https://www.iscc-system.org/stakeholders/annual-iscc-global-sustainability-conference/>

◎European Pellet Conference

月日 2019年2月26日（火）～28日（木）

場所 ヴェルス（オーストリア）

<http://www.wsed.at/en/programme/european-pellet-conference.html>

◆World Sustainable Energy Days 2019

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 ヴェルス（オーストリア）

<http://www.wsed.at/en/world-sustainable-energy-days.html>

◆2019 International Biomass Conference & Expo

月日 2019年3月18日（月）～20日（水）

場所 ジョージア州サバンナ（USA）

<http://biomassmagazine.com/events/browse/>

◆FORST live

月日 2019年3月29日（金）～31日（日）

場所 オッフエンブルク（ドイツ）

<https://www.forst-live.de/en/forst-live-en>

◆International Green Energy Expo & Conference 2019

月日 2019年4月3日（水）～5日（金）

場所 Exhibition Hall, EXCO（韓国）

<http://www.energyexpo.co.kr/eng/>

◆Argus Biomass 2019

月日 2019年4月8日（月）～10日（水）

場所 ロンドン（UK）

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biomass>

◆14th Exhibition & Conference for South-East Europe –Energy Efficiency & Renewables–

月日 2019年4月16日（火）～18日（木）

場所 ソフィア（ブルガリア）

<https://viaexpo.com/en/pages/ee-re-exhibition>

◆FORLENER

月日 2019年5月17日（金）～19日（日）

場所 エルバ（イタリア）

<http://www.forlener.it/default.aspx?idC=186>

◆6th International Conference on Renewable Energy Gas Technology, REGATEC 2019

月日 2019年5月20日（月）～21日（火）

場所 マルメ（スウェーデン）

<http://regatec.org/>

◆EUBCE 2019

月日 2019年5月27日（月）～30日（木）

場所 リスボン（ポルトガル）

<http://www.eubce.com/>

◆LIGNA 2019

月日 2019年5月27日（月）～31日（金）

場所 ハノーバー（ドイツ）

<http://www.ligna.de/home>

◆SkogsElmia

月日 2019年6月6日（木）～8日（土）

場所 ヨンショーピン（スウェーデン）

<https://www.elmia.se/SkogsElmia/>

◆25. Internationale Forstmesse

月日 2019年8月15日（木）～18日（日）

場所 ルツェルン（スイス）

<http://www.forstmesse.com/htm/home.htm>

◆EFE 2019 - 3rd Trade Fair for Energy Efficiency in Industry

月日 2019年10月2日（水）～3日（木）

場所 クラクフ（ポーランド）

<http://www.efe.krakow.pl/gb/>

◎Biomass Brno

月日 2020年3月31日（火）～4月4日（土）

場所 ブルノ（チェコ共和国）

<https://www.bvv.cz/en/biomass/>

◆6th International Conference on Renewable Energy Gas Technology, REGATEC 2019

月日 2019年5月20日（月）～21日（火）

場所 マルメ（スウェーデン）

<http://regatec.org/>

◆KWF Tagung 2020

月日 2020年7月1日（水）～4日（土）

場所 ヘッセン州シュヴァルツェンボルン（ドイツ）

◆Elmia Wood

月日 2021年6月2日(水)～5日(土)

5. 平成30年度ペレットストーブ、ボイラ補助金情報

※締切や公募の条件等の詳細は各自治体にお問い合わせください。

◇: ストーブ

◆: ストーブ・ボイラ共

【新潟】

◇上越市「平成30年度(後期)新エネルギーシステム設置費補助事業」

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kankyo/shinene-hojokin.html>

【長野】

◇栄村「栄村薪ストーブ等購入費補助事業」

http://www.vill.sakae.nagano.jp/fs/2/0/7/2/5/ / _____ .pdf

※ペレットストーブ、薪ストーブが対象

◆長野市「ペレットストーブ、ボイラーの購入費用等の助成(平成30年度)」

<https://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/shinnouchi/110283.html>

【京都府】

◇宇治田原町「薪ストーブ・木質ペレットストーブの設置補助金」

<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/sp/000000155.html>

6. 公募等情報(締切順)

◇新潟県「平成30年度 新潟県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業補助金(2次募集)」

提出期限 2018年9月3日(月)

<http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1356891145118.html>

◇福島県「平成30年度再生可能エネルギー発電設備等導入基盤整備支援事業費補助金

(福島県再エネ復興支援事業)(5次公募)」

公募期間 2018年7月5日(木)～9月5日(水)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/energy560.html>

◇間伐・間伐材利用推進ネットワーク「Forest Good 2018【間伐・間伐材利用コンクール】」

募集期間 2018年6月29日(金)～9月7日(金)

<https://www.eco-online.org/forest-good/%E9%96%93%E4%BC%90-%E9%96%93%E4%BC%90%E6%9D>

<http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1356891145118.html>

◇(公財)北海道環境財団「平成30年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(L2-Tech 導入実証事業)二次公募」

公募期間 2018年7月30日(月)～9月7日(金)

<http://www.heco-hojo.jp/cat-02/competition.html>

◇福岡県北九州市「北九州市次世代エネルギー設備導入促進事業(第2次募集)」

申請期間 2018年7月17日(火)～9月18日(火)

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyoku/29000025.html>

◇環境省「平成30年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域低炭素化案件形成支援事業)」

公募期間 2018年8月20日(月)～9月21日(金)

<http://www.env.go.jp/press/105869.html>

◇経産省東北経済産業局「平成30年度東北再生可能エネルギー利活用大賞～再生可能エネルギーを活用した東北の特色ある取組を募集します！～」

応募期間 2018年6月20日(水)～9月28日(金)

http://www.tohoku.meti.go.jp/s_shigen_ene/new_energy/topics/180620.html

◇東洋ゴムグループ環境保護基金2019年度募集

募集期間 2018年7月2日(月)～9月28日(金)

<http://www.philanthropy.or.jp/toyotires/2018/>

◇滋賀県「平成30年度滋賀県分散型エネルギーシステム導入加速化事業補助金」の募集について

募集期間 ～2018年9月28日(金)

<http://www.pref.shiga.lg.jp/f/hodo/e-shinbun/20180531.html>

◇滋賀県「平成30年度滋賀県省エネ設備導入加速化事業補助金」の募集について

受付期間 ～2018年9月28日(金)

<http://www.pref.shiga.lg.jp/f/eneshin/30syouenehojokin.html>

◇滋賀県「平成30年度滋賀県地域エネルギー活動支援事業補助金」

募集期間 ～9月28日(金)

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/ai00/20180507.html>

◇広島県「平成30年度広島県省エネ設備導入促進補助金の公募のお知らせ」

受付期間 ～2018年9月28日(金)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/30setubihojokin.html>

◇和歌山県「平成30年度和歌山県木質バイオマス発電推進事業費補助金」

募集期間

第1次締切 2018年7月17日(火)～9月28日(金)

第2次締切 2018年10月15日(月)～11月30日(金)

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/newenergy/biomass/mokushitsu.html>

◇長野県「平成30年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業」

募集期間 第三次募集：2018年9月5日(水)～10月10日(水)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/happyou/180416press2.html>

◇長野県「平成30年度自然エネルギー地域発電推進事業」

第三次募集：2018年9月10日(月)～10月10日(水)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/happyou/180416press.html>

◇三井物産環境基金 ～未来につながる社会をつくる～
2018年度活動・研究助成案件の募集

募集締切 ～2018年10月20日(土)

https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/contribution/environment/fund/application/1226134_7661.html

◇奈良県「再生可能エネルギー活用調査支援事業」

募集期間 2018年4月20日(金)～10月31日(水)

<http://www.pref.nara.jp/43635.htm>

※先着順につき、早期に受付を終了することがあります。

◇栃木県「低炭素社会づくり促進事業費補助金について【中小企業者向け補助金】」

申請受付期間 2018年6月1日(金)～11月9日(金)

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/kouhou/teitansosyakaidukurihojyo.html>

◇経産省東北経済産業局 平成30年度「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」の募集について

応募期間 2018年8月20日(月)～11月15日(木)

http://www.tohoku.meti.go.jp/s_shigen_ene/j_credit/topics/180820.html

◇長野県長野市「【平成30年度】果樹剪定枝等まきストーブ活用推進事業」

申込締切 2018年11月16日(金)

<http://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kankyo/12265.html>

◇長野県 平成30年度「1村1自然エネルギープロジェクト」

の登録募集

募集期間

- (2) 二次募集：2018年8月1日(水)～11月30日(金)
- (3) 三次募集：2018年12月3日(月)～2019年3月15日(金)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shizen/bosutoroku.html>

◇宮城県仙台市「民間防災拠点施設への再生可能エネルギー等導入補助」

募集期間 2018年4月2日(月)～11月30日(金)
<http://www.city.sendai.jp/kankyo/jigyosha/kankyo/hozen/kobo.html>

◇奈良県「平成30年度事業所省エネ推進事業補助金」
募集期間 2018年5月23日(水)～11月30日(金)
<http://www.pref.nara.jp/33062.htm>

◇埼玉県【平成30年度】埼玉県分散型エネルギー利活用設備整備費補助金
公募期間 2018年6月1日(金)～12月21日(金)
<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/bunnsanngata-hozyo.html>

◇茨城県「中小規模事業所省エネ対策設備導入補助金(平成30年度省エネ補助金)」
受付期間 2018年6月21日(木)～2019年1月10日(木)
<http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/kansei/chikyuhojokin.html>

◇徳島県「平成30年度脱炭素型設備転換支援事業補助金の公募について」
公募期間 2018年8月8日(水)～2019年1月25日(金)
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5003482/>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金(認定設備)」
申請書提出期限 2019年2月28日(木)
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizenparticipation/shoureikin-setubi.html>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金(土地)」

申請書提出期限 2019年2月28日(木)
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizenparticipation/shoureikin-setubi-t.html>

◇あわら市観光協会「もりもりバイオマス視察研修」参加者募集中
募集期間 2019年2月中旬まで全7回(下記サイト参照)
<http://awara.info/3542>

◇兵庫県宍粟市「平成30年度：木質バイオマス燃料製造設備補助金」
受付期間 2018年4月2日(月)～2019年3月14日(木)
<http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyorisaikuru/1515747829708.html>

◇東京都「地産地消型再生可能エネルギー導入拡大事業」
申請期間 2018年5月7日(月)～2019年3月29日(金)
<https://www.tokyo-co2down.jp/page.jsp?id=9304>

◇経産省資源エネルギー庁「省エネ再エネ高度化投資促進税制(再生可能エネルギー部分)」
適用期限 2018年6月20日(水)～2019年3月31日(日)
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/new/information/180404a/index.html
※対象設備に対する特別償却20%の税制優遇

◇林野庁「省エネ再エネ高度化投資促進税制」
適用期間 2018年4月1日～2020年3月31日
<https://www.jwba.or.jp/%E6%96%B0%E8%A6%8F%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8-1/%E7%9C%81%E3%82%A8%E3%83%8D%E5%86%8D%E3%82%A8%E3%83%8D%E9%AB%98%E5%BA%A6%E5%8C%96%E4%BF%83%E9%80%B2%E7%A8%8E%E5%88%B6/>

◇京都府「自立型再生可能エネルギー導入等計画の認定及び導入支援制度」
申請期間 2015年10月1日(木)～2021年3月31日(水)

<http://www.pref.kyoto.jp/energy/documents/ninteiseidogaiyou.pdf>

◇東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

事業期間 2014年度～2023年度までの10年間

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal_support/current.html

◇高知県「再生可能エネルギー利活用事業費補助金」

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/610301/2015060100117.html>

◇新潟県柏崎市「柏崎市EC02プロジェクト」

<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/kankyoseisaku/machi/kankyo/eco2/ondanka.html>

◇山形県「木質バイオマス発電施設整備支援事業費補助金」

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/050016/biomass.html>

◇高知県香南市「香南市燃料タンク対策事業費補助金」

http://www.city.kochi-konan.lg.jp/reiki_int/reiki_honbun/r254RG00001291.html

◇栃木県「栃木県環境保全資金（省エネ設備等の導入）」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyou/ondanka/syoutene-setubi-yuusi.html>

※融資制度

◇徳島県「自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付制度」

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5007685/>

※融資制度

◇奈良県「新エネルギー等対策資金」

<http://www.pref.nara.jp/23346.htm>

※融資制度

◇資源エネルギー庁「グリーン投資減税」

http://www.enecho.meti.go.jp/category/others/green_tax/greensite/green/index.html

◇千葉県「環境保全資金（制度全般事業認定）」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/chikyukankyou/ne/shien-jigyousha.html>

◇千葉県市原市「市原市企業立地促進条例」

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/0205sangyou/kigyourittigaido.html>

◇千葉県南房総市「南房総市施設園芸用木質バイオマス暖房機設置費等補助金」

<http://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000007149.html>

◇福岡県「福岡県エネルギー利用モデル構築促進事業」

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/energymodel.html>

◇NEDO「バイオジェット燃料生産技術開発事業／技術動向調査／バイオジェット燃料製造の事業化の成立要件等に関する調査」に係る公募について（予告）

公募開始予定 2018年7月中旬

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100231.html

◇NEDO「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業／事業性評価（FS）、技術開発事業」に係る公募について（予告）

公募開始予定 2018年8月下旬

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100237.html